

消防団充実強化に係る取組事例

NO.	9-1	分野	2. 処遇改善関係 (1) 消防団応援の店関係	作成年月	令和元年8月
地方公共 団体名	栃木県 小山市		担当課	小山市消防本部総務課	
連絡先	Tel 0285-39-6655 E-mail d-syoubousoumu@city.oyama.lg.jp				
タイトル	消防団サポート事業所は、地域の消防団を応援します！				
取組の概要	<p>○ 制度概要 本制度は、平成26年6月1日から実施しており、消防団員が、消防団サポート事業所として登録されている事業所を利用した際に、割引等のサービスを受けることができます。 消防団を様々な形で応援することで、各事業所の地域貢献を促進し、併せて消防団の認知度アップも図られ、相乗効果による事業所と消防団双方のイメージアップが期待されます。</p> <p>○ 主な登録事業所の業種 飲食店、販売店、理容・美容、学習塾、映画館、結婚式場、各種設備工事店、自動車整備工場等(登録事業所数:203店舗 令和元年8月1日現在)</p> <p>○ サービスの提供内容 ・店頭表示価格より5%から最大50%割引等(販売店) ・飲食代金の3%から10%割引、ソフトドリンクサービス等(飲食店) ・入学金5,000円割引(珠算・学習塾)・入場料500円割引(映画館)</p>				
					
	のぼり旗の掲出状況		利用者証		
その他参考情報	https://www.city.oyama.tochigi.jp/soshiki/75/1686.html ※下記資料参照				

消防団充実強化に係る取組事例

NO.	9 - 2	分野	6. その他	作成年月	令和元年7月
地方公共団体名	栃木県 鹿沼市	担当課	鹿沼市消防本部 地域消防課		
連絡先	Tel 0289 - 63 - 1156 E-mail syoubou@city.kanuma.lg.jp				
タイトル	スマートフォンアプリを活用した消防団活動				
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成31年2月から無料スマートフォンアプリ「全国水利台帳」の活用を開始しました。 ○ 管内に約 2,000 ケ所ある、消火栓や防火水槽などの消防水利をデータ入力し、本アプリをインストールした消防団員が、容易に水利情報を取得できる環境を整えました。 ○ 担当管内の消防水利の把握には時間や労力がかかるため、消防団員の負担軽減や火災現場での効率的な活動を目的としています。 ○ 火災規模により、管轄外から応援出動する分団、方面隊にとっても効果を発揮しています。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>【水利情報アプリの画面】</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>【水利情報アプリの特徴】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 管内約 2000 ケ所の水利情報を確認できます。 ② 市災害情報メールと併用し、火災現場を地図上にピンポイントで表示します。 ③ GPSにより、現在地から指定した水利までナビゲーション機能で誘導できます。 ④ 新設、廃棄された水利は随時更新しています。 ⑤ 水道管の口径、防火水槽の容量も確認できます。 </div> </div>				
その他参考情報					

消防団充実強化に係る取組事例

NO.	9 - 3	分野	2. 処遇改善関係 (1) 消防団応援の店関係	作成年月	令和元年8月
地方公共団体名		栃木県	担当課	県民生活部 消防防災課	
連絡先		Tel 028-623-2127 E-mail syoubou@pref.tochigi.lg.jp			
タイトル	栃木県消防団応援の店制度について				
取組の概要					
<p>1 事業の趣旨 消防団員の日頃の活動に感謝するとともに、地域ぐるみで応援し、さらには消防団への加入促進を図るため、団員とその家族等が料金割引などの特典サービスを受けられるようにする制度です。</p> <p>2 制度の概要</p> <p>(1) 利用対象者 消防団員及びその家族、消防団員の同伴者 ※対象範囲は、登録店舗により決定</p> <p>(2) 対象店舗等 県内の店舗・施設</p> <p>(3) 受けられるサービス内容 登録店舗により決定(料金割引、一品サービス等)</p> <p>(4) 登録店舗数 230 店(令和元年 8 月 6 日現在)</p> <p>3 その他 令和元年 5 月に電柱広告の業者と消防団応援に関する表示付電柱広告に関する協定を締結し、街中や幹線道路の電柱広告の一部(30%)を広告主より提供していただくことで、そのスペースに「消防団応援メッセージ」や「消防団応援の店」に関する周知を行うことができるようにしました。(別紙「消防団応援に関する表示付き電柱広告デザイン参照」)</p>					
その他参考情報					
○ http://www.pref.tochigi.lg.jp/c02/documents/ouennomise.html 別紙・・・「消防団応援に関する表示付き電柱広告デザイン参照」					

消防団充実強化に係る取組事例

NO.	9 - 4	分野	1. 加入促進関係 (1) 女性関係	作成年月	令和2年11月
地方公共団体名	栃木県 栃木市	担当課	消防本部 消防総務課		
連絡先	Tel 0282-23-3527 E-mail syoubou02@city.tochigi.lg.jp				
タイトル	「女性団員による秋季火災予防広報」の新たな試み				
取組の概要	<p>栃木市消防団女性分団は、女性ならではの視点を生かし地域防災力の強化を図るため、平成25年に設立されました。現在女性団員18名が所属し、防火防災啓発活動や応急手当の普及指導等を行っています。</p> <p>令和2年11月9日(月)から11月13日(金)まで、秋季全国火災予防運動の一環として、女性団員が火災予防広報を実施しました。栃木市消防署前で団員が県道に向けて手持ち看板を掲げ、運転者や歩行者へ火災予防運動について周知し、その後、市内全域を車両で巡回し、拡声器により火災予防広報を行いました。</p> <p>この活動は、例年実施している保育園等での防火防災教育に代わり、新型コロナウイルス感染症予防に配慮した新たな試みとして実施しました。仕事や子育て等で忙しい朝の通勤時間帯での活動となり団員に苦労もありましたが、街頭での立哨では交通量の多い場所・時間帯で行うことができ、また車両での巡回では女性団員の声で広報したため、多くの市民に注目され、火災予防運動や女性分団の活動について知っていただくことができました。</p>				
					
	・街頭での立哨活動の様子		・車両での広報活動の様子		
その他参考情報	<p>○栃木市消防団広報紙「火伏」 https://www.city.tochigi.lg.jp/site/shoubou/list128-617.html</p>				